



被災地へ心を込めて「たわし」を

12月14日に開発センターで、関老人クラブ主催による、被災地へ送る「手編みアクリルたわし」の製作が行われました。

たわしをあっという間に作り上げてしまう様子は、まさに熟練の技。集まった17名の会員の方の、温かい気持ちが込められたたわしが作り上げられました。

安藤邦枝会長は「500個のたわしを送る予定、被災地で使ってもらいたい。私達にとっても、頭を使って指先を動かして作ることが大切で、何とんでも会員が集まっておしゃべりすることは、とても楽しい」と語っていました。1月にもう一度みんなで作成し、老人クラブ事務局の社会福祉協議会をとおして被災地へ送られます。



錦初男さんが統計功労者表彰を受賞

11月13日、多賀城市で開催された宮城県統計大会において、錦初男さんが統計功労者表彰（統計調査員表彰）を受賞されました。錦さんは永きにわたり各種統計調査の調査員を務められているほか、七ヶ宿町統計調査員協議会の会長も務められており、その功績が顕著であると認められ、総務大臣より表彰されたものです。



七ヶ宿のお米からお酒が誕生しました

源流米ネットワークの皆さんが手塩にかけて育てた七ヶ宿源流米を100%使用したお酒、純米吟醸「やまのしずく」が誕生しました。

純米吟醸「やまのしずく」は限定1,100本が町内の酒類取扱各店で販売されます。

●お問い合わせ

七ヶ宿観光開発㈱ (☎37-2721)

湯原地区「こぶしの会」の皆さんが活動賞を受賞

平成24年11月22日、七ヶ浜国際村で開催された第33回宮城県老人クラブ大会で、湯原地区こぶしの会の皆さんが活動賞を受賞されました。

こぶしの会には錦初男会長以下39名の方々が参加しており、三宿交流や小学校とのグラウンドゴルフをはじめ、古紙回収、布草履づくりなど会員の創意工夫のもと多彩な活動をしています。今回の表彰は、それらの活動が認められたものです。



▲賞状伝達を受ける錦初男会長



▲海藤節生さん

海藤節生さんがオーライ!ニッポンライフスタイル賞を受賞

11月10日、東京国際フォーラムで開催された「第10回オーライ!ニッポン大賞」において、NPO法人水守の郷・七ヶ宿理事長を務める海藤節生さんがライフスタイル賞を受賞されました。オーライ!ニッポンライフスタイル賞とは、Iターン等により農山漁村において個性的で魅力的な新しいライフスタイルを実践している方に贈られるものです。

海藤さんは平成19年に仙台市から移住後、地域住民や小・中・高等学校と連携した環境保全活動や体験学習をはじめ、東日本大震災後は被災地支援にも精力的に携わっており、それらの活動が高く評価され、表彰されたものです。

2012 みやぎふるさとCM大賞で審査員特別賞を受賞

12月5日、仙台市のイズミティ21で「2012みやぎふるさとCM大賞」が開催されました。今年は県内各市町村から33作品がエントリーし、七ヶ宿町も役場入庁5年以内の若手職員達が制作した作品でエントリー。惜しくも大賞は逃したものの、七ヶ宿の「水」をテーマにした内容が評価され審査員特別賞を受賞しました。審査会の様子は平成25年1月3日にKHB東日本放送で放送される予定です。



▲撮影・編集を担当した総務課羽岡主事（中央）とCMに出演した観光協会村上広治さん（右）、総務課高橋主事（左）